

令和2年 1月 7日

京都工芸繊維大学産学連携協力会
会員企業 代表者 様

国立大学法人京都工芸繊維大学長
森 迫 清 貴

京都工芸繊維大学におけるリカレント教育及び博士人材
並びに地域企業のグローバル化への貢献に関するアンケート
(ご協力をお願い)

新春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学の運営等に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学においては、国立大学法人としての社会的な役割を踏まえた大学改革を推進する意向であり、とりわけ、社会や産業構造の変化等に的確に対応できる有為な人材を育成し、輩出していくことに尽力する所存です。

近年、キャリアに対する考え方も変わりつつあり、社会人の学び直しのニーズは年々高まりを見せています。本学はこれまでも社会人向けの講座を開催してきましたが、より一層社会の期待に応えるべく、リカレント教育推進室を新たに設置し、科学と芸術、双方の分野で学習プログラムの充実を進めています。

また、グローバル社会の中で我が国が持続的な発展を遂げるためには、科学技術によるイノベーションの促進が必須であり、博士人材がその中心を担うことが期待されます。本学では、これまで以上に社会が求める博士人材の育成を行う所存です。

さらに、文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業に採択されている本学では、地域企業等を対象に実施するセミナー等を通じ、地域企業のグローバル化に貢献すべく努めているところです。

つきましては、日頃より教育研究に関して本学に多大なるご配慮をいただいている貴社にご意見を頂戴し、今後のリカレント教育及び人材育成プログラム構築の参考とさせていただければと存じますので、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、「アンケート」にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査結果については統計的に処理した上で、調査目的にのみ使用させていただきます。